

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I



福島県酪農業協同組合

令和2年度生産奨励対策事業のご案内について

令和2年度の実産奨励対策事業が、4月24日理事会で決定されましたのでご案内します。

今年の実産奨励対策は、生産基盤の維持・回復に重点を置いた施策を実施いたします。昨年までの奨励対策は、初妊牛価格の高騰を受け、早急に自家育成牛を確保した酪農経営に切り替える必要があったために、後継牛確保に重点をおいた奨励対策を実施してきました。その結果、乳用後継牛頭数は平成30年から増加し始め、現在、経産牛頭数の50%を確保するまで回復し一定の成果を上げることが出来ました。

しかし、廃業者の経産牛頭数の減少を全体でカバーすることが出来ず、減少に歯止めが掛からない状態が続いています。この経産牛頭数の減少に歯止めを掛けるべく、乳用後継牛割合を維持しながら、規模拡大の誘導と現状維持の組合員に対して投資優先度が高い事業に対する支援を実施することになりましたので下記によりご案内いたします。

【1】 規模拡大支援事業（新規 3年間継続）

目的： 生産基盤の維持のためには、廃業で減少した経産牛頭数を新たに規模拡大する方でカバーしないと現状維持は出来ません。よって、新たに規模拡大する後継者を開拓し、生産基盤の現状維持することを目的とする。

内容： 本年度に搾乳牛の畜舎を新築して規模拡大する者に対して、総事業費から補助金を除いた額の10分の1以内（助成上限 税込み2,000千円以内/戸）を助成する。（予算4,000千円）

【2】 生産基盤維持対策事業（新規）

目的： 規模拡大や機能向上が無く現状維持する酪農家に対する補助事業は殆どありません。しかし、新規参入者や規模拡大が少ない中で、現状維持の酪農家を支援し、1年でも長く経営を継続して頂くことは重要になっています。よって、現状維持の酪農家に対して更新が必要な機械の導入を支援することで、生産基盤維持に貢献することを目的とする。

内容： 法定耐用年数が超過したバルククーラーを使用し、良質乳出荷のため組合を通じて新規にバルククーラーを導入するものに対して事業費の2分の1以内（助成上限 税込み1,000千円以内/戸）を助成する。（予算6,000千円）

※中古機械の導入は認めない。また、予算を超過する申請があった場合は、助成上限を減額する場合があります。

【3】乳用後継牛緊急確保対策・乳用性判別精液等交配促進事業（継続）

目的： 性判別精液の普及により、乳用後継牛の頭数が平成30年から増加に転じ現在経産牛頭数の50%の育成牛を確保出来るまでになってきました。今後もこの後継牛保留率を維持して安定した酪農経営を継続するために、引き続き性判別精液の利用を推進することを目的とする。

内容： 乳用性選別雌精液授精又は乳用性判別雌受精卵移植の実施に対して、10,000円/回（定額）を助成する。（予算6,000千円）

全組合員に対して一定の割合で助成配分額を個別通知し、年度末に未使用分が有る場合は再配分を実施する。（北海道預託への授精・移植も含む）

【4】労働負担軽減対策事業（組替）

目的： 乳用牛の分娩兆候確認作業の労働負担軽減と出生子牛の事故低減を図ることを目的とする。

内容： 組合を通じて導入する分娩監視装置及び分娩監視カメラに対して、事業費の2分の1以内（助成上限50万円以内/戸）を助成する。（予算額10,000千円）

※予算額を超過する要望があった場合は、助成上限を減額する場合がある。

【5】発酵TMR飼料利用対策奨励金交付事業（継続）

目的： 組合独自製造飼料である、発酵TMR飼料利用者の計画的利用拡大と健全経営の確立を支援し、併せて組合系統利用の推進を図る。

内容： 本組合が供給した発酵TMR飼料を一定量以上利用した生産者に助成金を交付する。

FDミックス

各四半期合計90.0トン以上（月平均30トン以上）：トン当たり1,000円

各四半期合計48.0トン以上（月平均16トン以上）：トン当たり 700円

各四半期合計22.5トン以上（月平均7.5トン以上）：トン当たり 300円

性選別精液は、推奨融解方法で受胎率アップを図りましょう！

凍結精液は、融解する過程でダメージを与える有害温度域（-40℃～-15℃）を素早く通過させる必要があり、特に性判別精液はこの有害温度域に弱いため、事業体毎にデータに基づき融解温度と時間を設定しています。

利用に当たっては、推奨融解温度と時間を厳守し、授精師等に依頼する場合でもこれらの厳守をお願いして受胎率の向上に努めてください。

事業体毎の推奨融解方法

※特に融解温度の厳守が重要です！

福島県酪農業協同組合

事業体	名称	ストロー容量 (ml)	融 解	
			温度 (℃)	時間 (秒)
家畜改良事業団	Sort90	0.5	38	15
ジェネティック	GH-X	0.5	37	40
十勝人工授精所	T-X	0.5	35~37	40
野沢組	SEMEX	0.25	37	40
	World Wide Sires	Gender SELECTed	0.25	35
ABS		0.25	35~37	30

酪農家の皆様へ

福島県酪農業協同組合

栄養剤特別推進のご案内

記

1. 特別推進期間 令和2年5月1日～令和2年7月31日

2. 推進品目及び特別価格（消費税別）

品名	規格	通常価格	特別価格	備考
ロビソールタイプ50	1L	5,060	4,420	1ml中 VA 5万IU, VD ₃ 5千IU, VE20mg 定期的給与
ビタラップ63	1L	4,560	4,080	1ml中 VA 6万IU, VD ₃ 3千IU, VE40mg 定期的給与
ビタラップ101	1L	6,620	5,930	1ml中 VA 10万IU, VD ₃ 1万IU, VE40mg 定期的給与
ビタラップAEd	1L	4,950	4,370	1ml中 VA 5万IU, VD ₃ 250IU, VE75mg 定期的給与
レバチオ液	500ml×3本	1,700	1,500	ビタミン、アミノ酸等を配合した内服液で、家畜の栄養補給、中毒時の補助療法に効果的(6ヶ月齢以内の子牛)
レバチオ液(大箱)	500ml×3本×10	17,000	13,500	お徳用価格
アドヘルス	3kg	5,500	5,000	リゾープス麴エキス粉末入り
アドヘルスペレットK	3kg	6,300	5,800	1日1頭当り 100gを30日間飼料に混ぜて給与
ベータブリードSP	5kg	11,780	10,760	βカロチン・ペプチドミネラル配合
ベータブリードSP(大箱)	5kg×3	35,330	31,580	お徳用価格

＜お問い合わせは＞

福島県酪農業協同組合 購買畜産課・各支所/事業所まで

「DMIを上げるには」

前月は水について掲載しましたが、今月は「DMIを上げるには」をお送りしたいと思います。非常にボリュームのある内容ですので、今月から3回に分けてお送りしたいと思います。DM (Dry Matter) とは物質から水分を取り除き残ったもの、つまり乾物を意味するということは多くの方がご存じのことと思います。今回の話のメインとなるDMI (Dry Matter Intake) とは乾物摂取量を意味し、牛がどれだけの乾物を食べたかを表します。当然ですが飼料というものは乾物100%のパサパサで成り立っているわけではなく、水分が含まれています。水という物質はミネラルが少量含まれている程度で、乳牛が求める栄養素としての価値はほとんどありません。つまり水を充分飲んでいる条件においては、DMIは乳牛の生産性を決める大きな要因になります。

乳牛の1日のDMIは体重の3～4%と言われて、当然生き物ですので食える量には限界があります。しかし、このDMIを最大限に引き出せている牛はそう多くはいません。なぜならDMIとは以下のように、飼料、環境、牛の生理等様々な要因によって大きく制限されているからです。

DMIの制限要因



それでは具体的にどうすればDMIを最大限に引き出すことができるのでしょうか。DMIが低下する要因は上記の通り様々ですが、今回は特に飼料の観点からDMIを制限している要因を確認していきましょう。

繊維 (NDF) 給与上限量：体重の1.25% → 体重680kgの場合8.5kg

繊維という成分はでんぷんなどに比べ牛の第1胃での分解に時間がかかる成分で、多くは飼料のガサとなります。この特性を利用して、繊維はルーメン内にマットを形成し、ルーメン内 pH の恒常性を保つ重要な働きを担っています。そのため繊維は牛にとって必要不可欠な成分ですが、繊維を多給することは第1胃の多くをガサが占めることとなります。これは他の飼料を受け入れる余裕を埋めてしまうという事ですので、牛の食いが下がる、つまりDMIの低下につながってしまいます。さらに繊維とは、軟らかく分解されやすい繊維から固くて分解されにくい繊維まで様々な分画が存在し、固くなればなるほど第1胃での分解は遅くなります。つまり固い繊維を給与することは、ガサが第1胃内を占める時間が長くなってしまうため、さらにDMIは低下します。主に繊維が固くなるというのは刈り遅れの場合が多いですので、これから自給飼料の刈り取りを行う酪農家さんは十分ご注意ください！

油脂 給与上限量：乾物中5%

油脂はルーメン内で分解されるものと、分解されないバイパス油脂に大別され、前者の油脂を多給することはDMIを低下させる要因になります。多くの油脂が第1胃内に入ると微生物の増殖を抑制させ、特に繊維を分解する能力が低下するといわれています。上記の通り、第1胃内で繊維が滞留することはDMIを低下させる原因になりますので、油脂を給与する際は上記のバイパス油脂の給与を推奨します。

飲水量 1日の飲水量：80～130ℓ

先月号でも説明しましたが飲水量もDMIを決める大事な要因です。十分な飲水は乳牛のDMIを高めてくれます。先月号を今一度確認していただき、牛が飲水に困らない環境を整えてあげてください。



特に産後のDMIを最大限に引き出さないと、容易にケトosisや4変が発生し、さらにDMIは低下します

最後になりますが、実際に自分が給与している飼料は牛のDMIの妨げになっていないのか、生産性を最大限に引き出せているのか、気になる方はぜひ生産基盤推進室にご相談ください。上述した繊維や油脂には理想の給与量というものがありますので、成分分析や飼料設計をもとに現状の確認を行います。そのうえで問題がある場合は、飼料メニューの提案をさせていただきたいと思います。

全酪連の小窓 5月号 暑熱対策資材キャンペーン

キャンペーン内容

対象：全酪連 重曹製品・油脂製品
「ゼンラク重曹」「デーリィMGソーダ」「ベルガファット」

対象期間：5/1～8/末日

※上記期間中の引取り分までがキャンペーン価格対象となります



対象製品ラインナップ

①ゼンラク重曹 (20kg紙袋)

- ✓ 炭酸水素ナトリウム(重曹)を99%以上混合
- ✓ TMRや自家配に最適な経済的製品

~~2,200円/袋~~ **2,000円/袋**



おすすめ
TMR給与農家

②デーリィMGソーダ (20kg紙袋)

- ✓ 重曹50%、酸化マグネシウム13%を混合
相互作用でpH調整機能UP!
- ✓ 嗜好性に優れたペレットタイプ

~~2,400円/袋~~ **2,200円/袋**



おすすめ
分離給与農家

③ベルガファット (25kg紙袋)

- ✓ パーム油からなる100%植物由来の粉末油脂
バイパス油脂(パルミチン酸)の組成割合が80%と多い
- ✓ どうしても乳脂肪が上がらない方に

~~4,745円/袋~~ **4,545円/袋**



おすすめ
TMR給与農家

※表示価格は税別価格となります

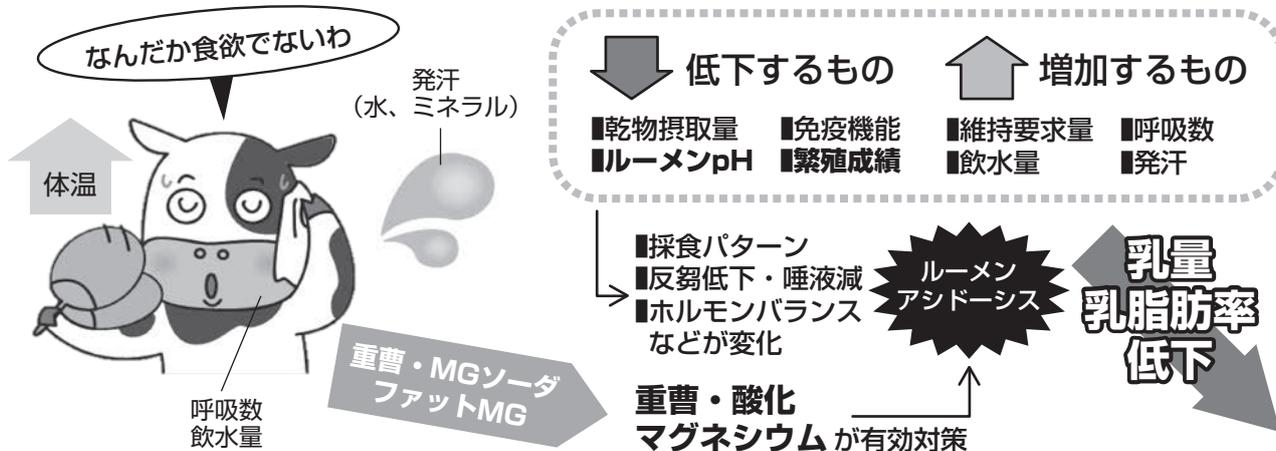
ZENRAKUREN



ZENRAKUREN



暑熱ストレスに対する牛の変化（おさらい）



Q 乳脂肪はどこからやってくる？

		■代表的な飼料供給源	
	繊維由来	セルロース、ヘミセルロースなどの発酵性繊維が酢酸・酪酸に分解されて得られる	粗飼料全般 ビートパルプ 綿実（綿毛）
	油脂由来	飼料中の油脂から得られる	綿実（種子） 脂肪酸 加熱大豆
	体脂肪由来	ウシから動員	（なし）

ベルガファット

ゼンラク重曹	デーリィMGソーダ	ベルガファット
100~200g/日	200~300g/日	50~200g/日

※ベルガファットに関しては、乳脂肪の低下に応じて給与量を変更させてください。初めて給与する方、不明な点がある方はお問い合わせください。

※給与量の細い数字は平温時（通年給与推奨量）、太い数字は暑熱時における推奨量です。

※乾乳牛には給与しないでください。

※分離給与の場合は1日2回以上に分けて給与して下さい。

※コンフォートミックス・オートフィードミックス・ハイミックスブレンドを給与の方は、配合飼料内に推奨量の重曹は添加されております。暑熱ストレスや高泌乳牛などが気になる方は、推奨量の半分程度を目安として給与することをおススメします。

お問い合わせは…福島県酪農業協同組合 購買畜産課・各支所／事業所
または、全酪連スタッフまで！！



ZENOAQ コーナー Vol.185

牛さんを痒みから
守りましょう!!!

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

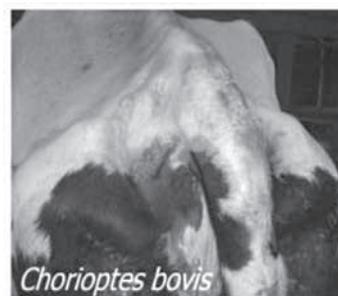
牛にもシラミや疥癬が寄生し、痒みというストレスが発生します。こうした外部寄生虫による痒みストレスが生産性に影響を与えることは、容易に予想されます。しかし、これらの外部寄生虫に対してはあまり目が届かず、積極的な対策がとられていないのが現実です。(Dairy Japan 2011.3月号 P.30 長崎NOSAI 児嶋秀典引用)

シラミ・疥癬は、秋から冬の時期にかけて発生します。また、狭い場所など牛同士が接触する機会が多いと多く発生し動物同士の接触や患部をなめ合うことでさらに感染します。

疥癬には2つのタイプがあり、1つは*Chorioptes bovis*で主に尻尾と乳房にでき、他の一つは*Sarcoptes scabie*で頭と首にできます。この2つが乳牛にとってもっとも厄介なものです。

疥癬が蔓延するとストレスがたまり、**1. 乾物摂取量の低下、2. 乳量の減少、3. 発情発見率の低下、4. 外傷性傷の発生増加**につながります。

これらの疥癬は広いスペクトラムを有する駆虫剤（エプリネックス トピカル）を定期的を使用することで改善することができます。

*Chorioptes bovis**Chorioptes bovis*

エプリネックス トピカルは、病害性の強いものから生産性へ大きな影響を及ぼすさまざまな寄生虫に対して幅広い抗寄生虫活性を有しています。

内部寄生虫としては、消化管内線虫の、オステルターグ胃虫クーペリア、毛様線虫、ネマトジルス、牛鞭虫、牛鉤虫、そして、牛肺虫、が対象となります。

外部寄生虫では、疥癬ダニ（食皮センダニ）、シラミ及びハジラミなどの駆除に有効です。これらの節足動物は、感染すると強い掻痒感を伴って皮膚炎を起こし、ストレスなどにより生産阻害を招きます。



規格

1L, 2.5L, 5L

エプリネックス トピカル

牛乳の休薬ゼロ

搾乳牛に使用できます。

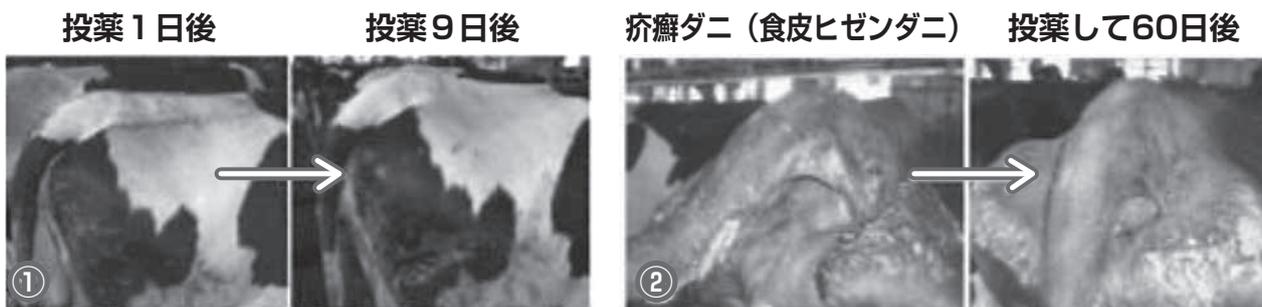
要注意

肉の休薬は20日間です。

搾乳牛の肉出荷の予定がある時は必ず確認してください。

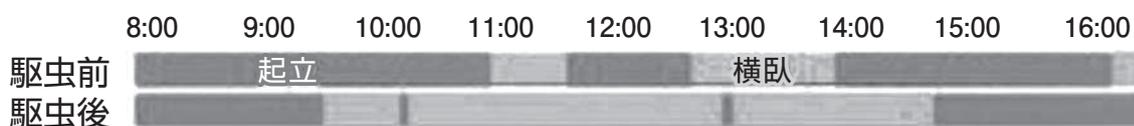
*Sarcoptes scabie*

■ 駆虫による経済効果

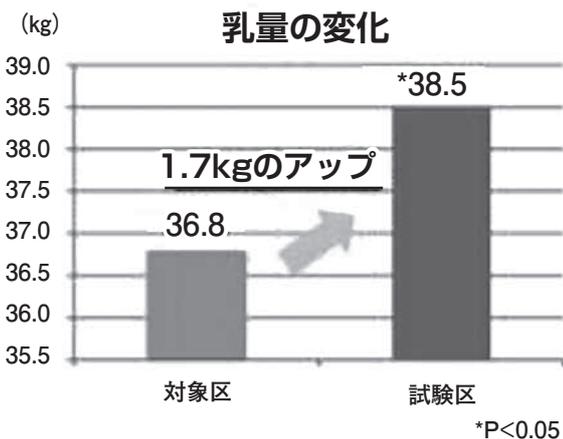


①・②共に投薬3日後には、痒みのストレスが無くなり尻尾の振りが減少しました。

○ 起立時間と横臥時間の様子



(Dairy Japan 2011.3月号 P.30 長崎NOSAI 児嶋秀典引用)



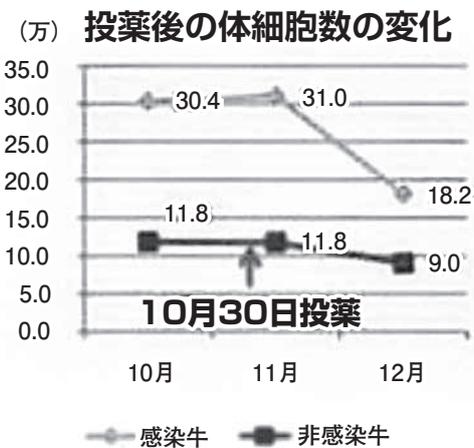
■ 喰っちゃ寝の重要性

牛の行動の基本は「喰っちゃ寝、食っちゃ寝」の繰り返しです。この環境をつくるのが最高の生産性向上につながります。

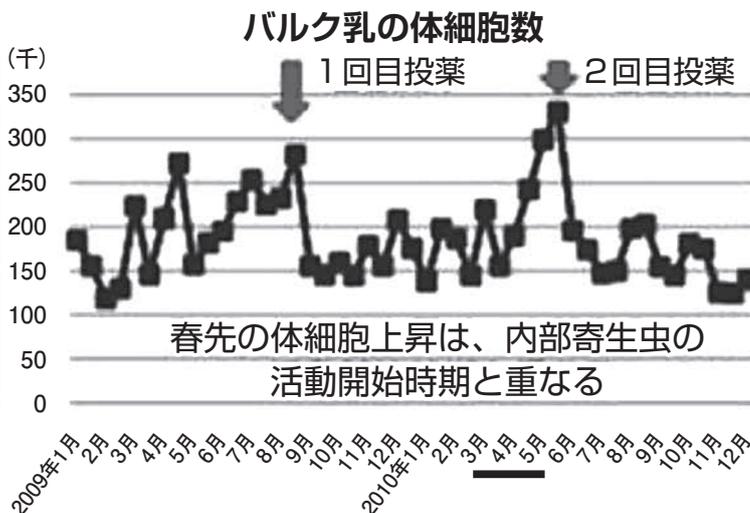
→ 駆虫後の横臥時間は約2時間増加

横臥時間が増えると乳房への血液量が増え生乳生産効率が増えます。横臥時間が1時間増えると乳量が1kg増加するという報告があります。

実際、1頭当たりの乳量が1.7kg増加



疥癬に感染している牛は、感染していない牛よりも体細胞数が高かった。



駆虫は春と秋の年2回を推奨致します

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2020年3月31日現在

区 分	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経産牛				合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計				
県北支所	36	38	94.7	617	238	93	492	863	1,448	2,303	2,255	102.1	64.0
県中支所	73	78	93.6	386	129	136	377	868	1,381	1,896	1,918	98.9	26.0
浜支所	7	10	70.0	87	35	20	50	131	201	323	334	96.7	46.1
県南支所	41	43	95.3	692	285	216	613	1,037	1,866	2,843	2,785	102.1	69.3
県酪合計	157	169	92.9	1,782	687	465	1,532	2,899	4,896	7,365	7,292	101.0	46.9

区 分	月別分娩予定頭数								販 売 乳 量			
	2020 4月	2020 5月	2020 6月	2020 7月	2020 8月	2020 9月	2020 10月	生乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県北支所	84	58	85	123	174	152	147	36	38,683	1,075	28.5	26.7
県中支所	79	71	74	96	99	106	117	73	31,873	437	25.6	23.1
浜支所	12	12	11	18	19	22	11	7	5,649	807	31.2	28.1
県南支所	143	127	120	135	165	169	255	41	43,800	1,068	26.5	23.5
県酪合計	318	268	290	372	457	449	530	157	120,005	764	27.1	24.5

令和元年度受託乳量の状況

令和2年3月の受託乳量は、県全体で前年比97.7%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,735トﾝ（前年比97.8%（対前年同83トﾝ減））、全農県本部は1,811トﾝの対前年比97.3%（対前年同月50トﾝ減）の実績でありました。東北生乳販連の受託実績については、前年比98.7%となりました。

東北6県の中で青森県が6,451トﾝ（107.1%）、岩手県が16,800トﾝ（100.7%）、宮城県が9,704トﾝ（100.8%）、秋田県が2,074トﾝ（100.4%）で前年より乳量が伸びました。

なお、全国の受託実績は対前年比100.7%となりました。

令和元年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

3月東北全体の用途別販売状況については、新型コロナウイルス感染症の流行による小中学校休校により、学校給食が大幅に減少した結果、各用途向け販売数量は、前年比で加工向けが122.6%と前年を上回り、飲用向けが99.2%、学乳向けが8.3%、醗酵乳向けが97.9%、生クリーム向けが69.4%、チーズ向けが83.6%と前年を下回り推移した。3月の販売シェアを前年比較する

と、学乳向けが3.0%、醗酵乳向けが0.1%減少し、飲用向けが0.3%、加工向けが3.4%増加しました。

なお、今月の酪王乳業の生乳使用量は小中学校の休校に伴う学校給食減少の影響により日量平均40.3トﾝ（前年比82.5%）で、本組合生産量の33.5%、県全体生産量の22.5%と大幅に処理量が減少しました。

令和元年度3月別支払乳価表

3月分支払乳価については、前年と比べ、飲用向け及び醗酵乳向け4円値上げされ、学乳向け・加工向け・生クリーム等向け・チーズ向け価格は据え置きで取引され、前年対比でプールの乳価、補給金、集送乳調整金単価合せて前年より3円88銭上回る単価となりました。令和元年10月から消費税増税に伴う軽減税率適用開始により、これまでプール乳価計算時に控除されていた、全国連手数料・販売手数料・年度末精算資金がプール計算後の乳代精算控除項目として控除されることに伴いプール乳価は高くなっています。

(東北全体3月)

用途別	販売乳量 (トン)	日量 (トン)	前年比 (%)	シェア (%)
飲用向け	29,148	940.0	99.2	65.0
加工向け	7,741	250.0	122.6	17.3
学校給食向け	125	4.0	8.3	0.3
醗酵乳向け	7,181	232.0	97.9	16.0
生クリーム向け	498	16.0	69.4	1.1
チーズ向け	152	5.0	83.6	0.3
合計	44,845	1,447.0	98.7	100.0

備考

1) 買取乳量を除く

■東北全体プール乳代金 4,790,031 千円 単価107.110円
 ■内 福島県分プール乳代金① 579,785 千円 単価107.110円
 プール対象外乳代金② 26,142千円

(学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 605,927 千円 単価109.256 円

項目	令和2年3月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	106円220	102円660	3円560	103円103
補給金単価	1円553	1円311	0円242	1円544
集送乳調整金単価	0円465	0円387	0円078	0
合計	108円238	104円358	3円880	104円647

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

平成30年4月より加工原料乳(加工・生クリーム・チーズ向)に対し、補給金と集送乳調整金の2つに分け支払いをしています。

団体別受託乳量の状況

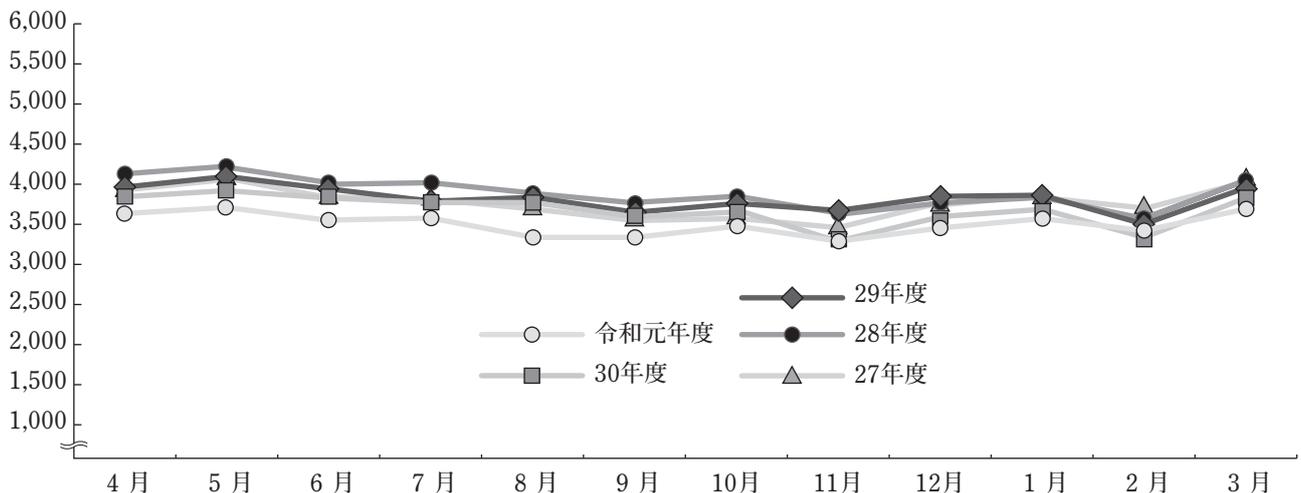
北海道：102.6%、都府県 98.5%

団体名	3月分		
	受託乳量 (トン)	日量 (トン)	前年比 (%)
県酪協	3,735	120.5	97.8
全農福島県本部	1,811	58.4	97.3
合計	5,546	178.9	97.7
東北生乳販連	44,846	1,446.6	98.7
全国	613,921	19,803.9	100.7

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513	3,575	3,486	3,668	3,830	3,708	4,071	45,129
28年度	4,094	4,231	4,025	4,029	3,894	3,717	3,839	3,664	3,822	3,889	3,576	4,031	46,811
29年度	3,958	4,132	3,940	3,880	3,778	3,622	3,740	3,637	3,797	3,820	3,498	3,948	45,750
30年度	3,865	3,927	3,768	3,758	3,757	3,565	3,617	3,385	3,572	3,687	3,369	3,818	44,091
令和元年度	3,661	3,736	3,526	3,528	3,380	3,391	3,495	3,349	3,477	3,589	3,442	3,735	42,310
前年比%	94.7	95.1	93.6	93.9	89.9	95.1	96.6	98.9	97.3	97.3	102.2	97.8	96.0

単位・トン



年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年 度	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	平均
令和元年度	107.825	109.442	110.235	109.707	109.001	110.834	113.758	112.804	110.935	111.470	112.026	108.238	110.523
30年度	105.316	106.566	107.245	106.734	104.684	108.041	107.673	107.183	104.902	105.545	106.664	104.358	106.242
29年度	105.107	106.247	107.367	106.918	104.637	107.789	107.187	107.002	104.876	105.603	106.317	104.647	106.141
28年度	105.156	106.012	106.878	105.825	104.876	107.459	107.162	106.517	104.921	105.823	106.675	104.617	105.993
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090	107.342	106.859	105.204	105.468	106.726	104.446	106.019

第294回 県酪協乳牛市場成績

令和2年4月14日開催

購買者数 20名（うち県外12名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	5 (100)	453,000 374,000	412,800 (96)	111 (111)	3,712 (86)
		雄	16 (100)	474,000 319,000	425,438 (91)	104 (95)	4,076 (96)
	乳牛	メス	2 (100)	43,000 12,000	27,500 (192)	63 (117)	437 (166)
		雄	58 (100)	147,000 25,000	113,948 (126)	75 (106)	1,520 (120)
	交雑牛	メス	57 (100)	264,000 70,000	204,860 (109)	74 (98)	2,751 (109)
		雄	86 (100)	291,000 140,000	239,570 (109)	79 (98)	3,015 (111)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。）

畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																													
		<22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47				
ET和牛	メス																1		1	1			1		1						
	雄										1									4	1	1	1	4	3		1				
畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																													
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24					
乳牛	メス			1			1																								
	雄				1	1	1	2	5	1	1	3	3	3	7	19	11														
畜種	雌雄	価 格 帯 (万円)																													
		<7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32				
交雑牛	メス	2				1	1		4	2	1	5	2	2		10	5	8	7	5	2										
	雄							1	1	2	7		1	5	4	6	8	10	9	13	12	6	1								

令和2年度定期異動・昇進・昇格・昇級・退職者

◆異動（昇進・昇格含む）

令和2年4月1日付

職位	氏名	新任	旧任
審査役	佐藤幸光	経営管理部長、監査室長兼務を解く	統括部長兼経営管理部長 兼監査室長兼浜支所長
副審査役	根本則子	県中支所生産課係長（副審査役）	生産部購買畜産課主任（調査役）
一般職位	津守君枝	県北支所生産課係長	生産部指導診療課主任
一般職位	目黒裕佳	生産部購買畜産課	県南支所生産課
一般職位	渡辺弘美	生産部購買畜産課	県北支所生産課
一般職位	佐藤雄介	県南支所生産課	生産部購買畜産課
一般職位	松本直美	生産部指導診療課（一般職位）	県中支所生産課（嘱託職員）

◆昇進

職位	氏名	新任	旧任
副審査役	横山良征	経営管理部長兼監査室長（副審査役）	経営管理部次長兼監査室次長（考査役）

◆昇格・昇級

職位	氏名	新任	旧任
考査役	生田目克己	生産部購買畜産課長（1等級）	生産部購買畜産課長（2等級）
調査役	小島宏文	酪農指導所県北事務所（調査役）	酪農指導所県北事務所（副調査役）
副調査役	甲斐響	生産部生産指導課（副調査役）	生産部生産指導課（一般職位）
一般職位	矢野恵	生産部生産指導課（一般職位）	生産部生産指導課（嘱託職員）

◆退職者

氏名	事由	所属
佐藤洋一	定年退職	経営管理部付(株)らくのう乳販出向
郡司初夫	定年退職	経営管理部経営管理課長
米長久志	依願退職	酪農指導所県南事務所副所長
國分顕一郎	依願退職	県中支所生産課
萩原茜	依願退職	酪農指導所県中事務所



組 合 の 動 き

令和元年度

3月3日 全酪連理事会
 3月4日 福島県畜産振興協会理事会
 3月4日 日本酪農政治連盟総会（書面）
 3月4日 県酪女性部やまびこ会決算役員会
 3月6日 東北生乳販連理事会
 3月6日 福島県生乳委託者委員会幹事会
 3月8日 福島県獣医師会理事会
 3月8日 県酪農協酪農ヘルパー利用組合理事会
 3月11日 福島県生乳委託者委員会
 3月13日 乳牛セリ市場
 3月16日 東北酪青女酪農発表大会
 3月17日 全国酪農協会理事会（書面）
 3月19日 日本ホルスタイン登録協会理事会（書面）
 3月23日 東北生乳販連臨時総会
 3月25日 福島県酪農青年研究連盟決算役員会
 3月26日 福島県畜産振興協会総会
 3月26日 酪農ヘルパー利用組合連絡協議会
 3月27日 第11回理事会
 3月30日 第12回経営検討会
 3月31日 辞令交付式

令和2年度

4月1日 令和元年度下期棚卸監査
 4月3日 県中支所運営委員会
 4月8日 第1回管理・生産合同委員会
 4月14日 乳牛セリ市場
 4月15日 県酪女性部やまびこ会総会（書面）
 4月22日 福島県ホルスタイン改良同志会総会（書面）
 4月23日 福島県酪農青年研究連盟・県酪青年部総会（書面）
 4月24日 第1回理事会
 4月24日 復興牧場事業推進検討会
 4月28日 酪王乳業株取締役会
 4月28日 県酪女性部やまびこ会役員会
 4月30日 復興牧場建設推進委員会
 4月30日 第1回経営検討会
 4月30日 第1回再建経営検討委員会



理 事 会

第11回 3月27日

議 案

- 議案第1号 令和2年度事業方針並びに計画立案骨子について
- 議案第2号 令和2年度乳牛導入に係る貸付条件の緩和について
- 議案第3号 令和2年度余裕金預入先金融機関並びに運用方法について
- 議案第4号 令和2年度一組合員に対する貸付金並びに貸付金利率最高限度について

議案第5号 令和2年度事業資金の借入並びに最高限度額について

議案第6号 定款の一部変更について

報告事項

- 1) 令和2年度職員定期異動等について
- 2) 今後の日程について
- 3) 総会までの予定について

第1回 4月24日

議 案

- 議案第1号 令和2年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
- 議案第2号 令和2年度生産奨励対策について
- 議案第3号 役員定数の変更と定款の一部変更について
- 議案第4号 人事考課規定の変更について
- 議案第5号 子会社の株主総会における議決権の委任について

議案第6号 復興牧場用地の埋蔵文化財調査に向けた樹木伐採等の実施について

報告事項

- 1) 今後の日程について
- 2) 令和2年度支部活動費等の交付金について
- 3) 第27回通常総会について
- 4) 総会の議長について
- 5) 役員研修の延期について

～ 新型コロナウイルスに注意しましょう ～

現在新型コロナウイルスが猛威を振るっております。県内においても各地で感染者が出ており、誰もがいつ感染してもおかしくない状況です。

組合員の皆様につきましても、予防に努めていることとは思いますが、手洗いやうがい、アルコール消毒等、自己防衛できることは多くあります。引き続き予防の徹底をお願いいたします。丁度畑仕事の時期で、農作業を行っている方もいるとは思いますが、農作業後もしっかり手洗いうがいをしましょう。

また、外出することができず、ずっと家にいることでストレスをため込んでいる方も多いとは思いますが、不要不急の外出は避け、家で楽しみ方を考えてみてはいかがでしょうか。現代ですと、家でできる娯楽も充実しております。

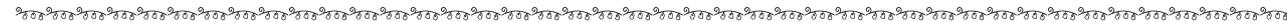
新型コロナウイルスが収束するまで、皆さん1人1人の意識が大事だと思います。自粛疲れで気が緩みそうになることもあるとは思いますが、ぐっところえて、この危機を乗り切りましょう！

令和元年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



会津学鳳高等学校
川口 莉子さんの作品

夏野菜のミルク豚汁



●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

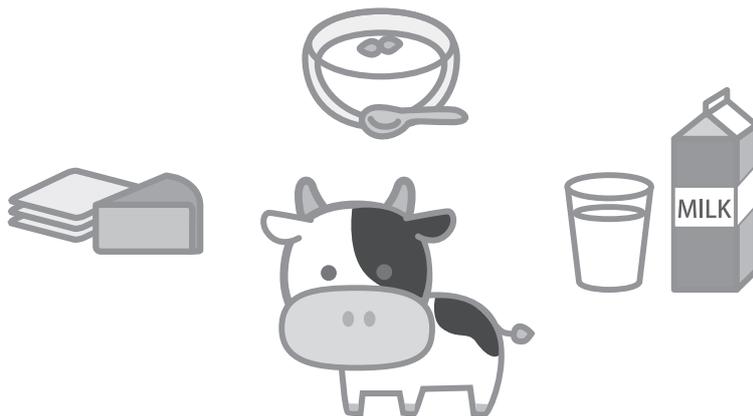
- ・豚バラ肉…………… 150g
- ・人参…………… 1/3本
- ・玉ねぎ…………… 1/2個
- ・オクラ…………… 2本
- ・なす…………… 1本
- ・ズッキーニ…………… 1/2本
- ・トマト…………… 1個
- ・だし汁…………… 500ml
- ・味噌…………… 大さじ5
- ・牛乳…………… 400ml

●作り方

- ① 豚バラ肉を2cm幅に切る。
- ② 玉ねぎは薄切りに、トマトは食べやすい大きさに、なす、ズッキーニ、人参はいちょう切りにする。
- ③ オクラは板ずりをしてゆがき、2mm幅に切る。
- ④ 鍋に油をひき、②で下準備をした野菜を入れて軽く炒める。
- ⑤ 野菜に油がなじんだら、①で下準備をした豚バラ肉を入れ、火が通ったらだし汁を入れて強火で煮る。
- ⑥ 沸騰したらあくをとる。
- ⑦ 野菜に火が通ったらトマトを入れて1～2分煮る。
- ⑧ 味噌を入れて溶かす。
- ⑨ 牛乳を入れて温める。
- ⑩ 器によそってから③のオクラをのせて完成。

ポイント

⑨で牛乳は沸騰させないように温める。



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由(ほっと(^o^))する話題がいいですね)
 - ◎文章だけでも結構です。
 - ◎写真があると最高です。
2. 受付(常時受け付けしています)
 - メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。
 - E-mail : yuuki-saitou@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>